あなたの原発に対する声をきかせてください！

アンケート結果報告

グリーンコープは脱原発運動を続けています

組合員の皆さんとともに脱原発を進めるため、グリーンコープ生協ふくおかの組合員に2018年9月にアンケートを実施しました。

配布枚数	116,582枚
回収	56,130枚
回収率	48.1%

脱原発に関するアンケートにお答えいただきありがとうございました。集計結果を掲載しましたのでご覧ください。

「福島の様子や託送料金の事について知らなかった」「このアンケートや『福島の今』で知ることができて良かった」との感想をたくさんの方から頂きました。

大多数の意見は脱原発を望むものでした。しかし、脱原発は賛成だけど、現状では仕方が無いのではとの意見が少数、原発は必要だとの意見も極少数ありました。

今私たちが進めている「脱原発」運動は、多くの組合員の願いであることを実感することができました。また、「脱原発をすすめるため」「グリーンコープでんきの利用を広げる」アイデア、ご意見もたくさんいただきました。

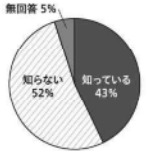
皆さんの思いをしっかりと受け止め、検討し、これからの活動に生かしていきたいと思います。

理事長　三原 幸子

問1 このような福島の状況をご存知ですか？

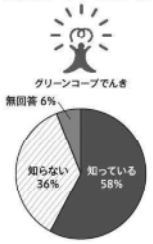
組合員が福島を訪問しました。原発事故区域では道1本を挟み、避難解除地域と避難指示地域に分けられています。放射線の数値はどちらも一緒ですが、避難解除になれば、国の補償金は打ち切られます。事故前は普通に行き来していた住民が、事故後、国が決めた線で分断されていました。

また、小さな村の真ん中の田んぼは除染土の仮置き場になっており、その周辺には村民が住んでいます。田んぼを貸して国から補償金が出ているので、村の外に住むことができる地主と、補償金が打ち切られたためその村に帰村した村民…ここでも人と人が分断されていました。



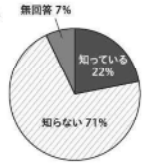
問2 「グリーンコープでんき」を知っていますか？

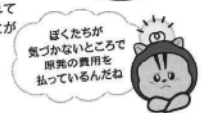
グリーンコープでは原発反対デモ・署名など様々な運動をしてきましたが、原発は止まりません。私たちは「グリーン・市民電力」を立ち上げ、原発に頼らない電気を自分たちで作り、原発フリーの電気の共同購入を始めることを決意しました。



問3 このような電気料金の仕組みをご存知ですか？

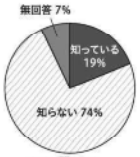
電気事業をすすめる中、電気料金の仕組みについて調べました。原発に頼らない「グリーンコープでんき」に切り替えても、九州電力の送電線を使用しているので「電線使用料」を負担しています。しかし、その「電線使用料＝託送料金」に本来含めないとされている原発関係の費用が含まれていることが分かりました。

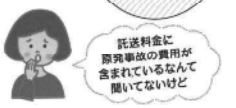




問4 託送料金の中に原発事故の賠償金や廃炉費用を含めようとしていることをご存知ですか？

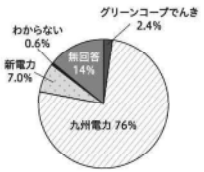
2020年からはその託送料金に「東京電力福島第一原発事故の賠償金」「（全国の老朽化した原発の）廃炉費用」が含まれようとしています。私たちは福島の復興の為の費用を払いたくないと考えるものではありません。しかし、事故の反省もなく、情報も明らかにせず、国会で議論もされず電気料金に知らないうちに含ませようとしていることに納得できません。





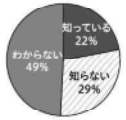
問5 あなたが契約している電力会社はどちらですか？

私たちグリーンコープは、原発はいらないと自分たちで電気を作り、電気の供給を始めました。



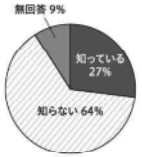
新電力と答えた方へ

その電気に原発で発電された電気が入っているかご存知ですか？

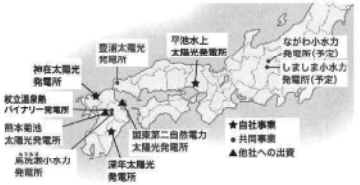


問6 集合住宅の方や、家で発電し九州電力に売電していても、「グリーンコープでんき」に切り替えることが出来ることをご存知ですか？

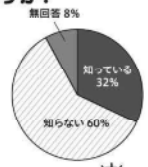
集合住宅の場合、自宅に電気の請求書が届く方は、切り替えが可能です。九州電力に売電している方は、それを続けながら、購入分のみグリーンコープでんきに切り替えることが可能です。



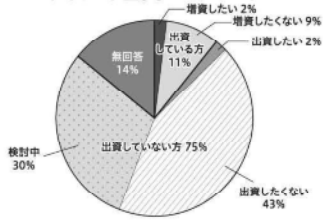
問7 グリーンコープは原発ではない自然エネルギーの発電所を作っています。ご存知ですか？



上記以外に、若宮物流センター、広島物流センター、グリーンコープやまぐち生協西部地域本部の屋根に設置した太陽光発電所もあります。



問8 その発電所作りのため出資金（グリーンコープ・グリーン電力出資金）を集めています。あなたも出資しませんか？



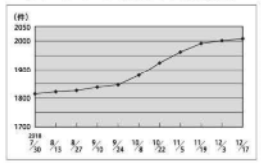
たくさんの声が寄せられました

- 日本どこでも地震がおきてもおかしくない状況なのに、どうして再稼働できるのか。もはや安全神話は嘘なのに想定外は起きると思うと許せない。
- 原発に替わる自然エネルギーで生活でき、未来の子どもたちが、地球にやさしい生活ができれば良いと思う。未来を生きる子どもたちのためにも、今生きている人が残せる最大のプレゼントとして環境を!
- 「福島の今」を読み考えさせられました。決して他人事ではないと思う。
- エネルギーは使わないことが一番。節電が大事。
- このアンケートで、TVなどでは報道されていない事実をたくさん知ることができた。
- 誰のための原発か?人の命よりお金が大切というのを見ているとがっかりする。原発で利益を得ている人がいることが問題。
- 国民が安心して暮らせる社会を考えて、政策を進めるのが国の責任。経済・利益優先しているように見える今の政治を方向転換してほしい。
- アンケートをきっかけに脱原発を考える時間がもてた。
- 原発で働いている人、その周辺で生計を立てている人に対しての対策がなされずに、脱原発運動をしていることに疑問を感じる。
- 廃炉にしても、100年は原発事故が起こる危険性があるだろう。そうであれば、今あるものをしっかり使い切ることが人間の責任だと思う。

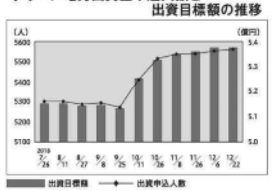
2018年9月から配布したアンケートをきっかけに「グリーンコープでんき」「グリーンコープ・グリーン電力出資金」への申し込み人数、出資目標額ともぐんと増えました!!

※出資目標額　組合員が「グリーンコープ・グリーン電力出資金」に申し込みする時に決めた出資総額のことです。出資方法には「一括支払い」と「分割支払い（10年を上限に各自が期間を決めています）」があります。

グリーンコープでんき申込件数推移



グリーン電力出資金申込人数と出資目標額の推移



福島の現状、託送料金のからくり、そして組合員の脱原発への思いを伝えたことで、脱原発へ前進できました。これからもグリーンコープは脱原発をすすめます！！

たくさんのご質問やご意見に関しては、改めてチラシを発行（4月以降を予定）しますので、是非そちらをご覧ください。